

問 21 障害によって嘔声を生じる神経はどれか。一つ選びなさい。

1. 三叉神経
2. 顔面神経
3. 前庭神経
4. 反回神経
5. 舌下神経

問 22 仮性球麻痺について正しいものを一つ選びなさい。

1. 延髄から出る運動神経や支配筋による症状である
2. 嚥下障害としては固形物の飲込みが先に障害される
3. 舌の萎縮を伴うことが多い
4. 鼻声や嘔声がみられる
5. 強制泣き・強制笑いなどの症状を伴うことがある

問 23 右利き患者が左大脳半球の脳梗塞をきたした際、認められない症状を一つ選びなさい。

1. 運動失語
2. 右片麻痺
3. 左半側空間失認(無視)
4. 観念失行
5. 肢節運動失行

問 24 筋萎縮性側索硬化症で認めにくい症状を一つ選びなさい。

1. 舌萎縮
2. 認知機能障害
3. 繊維束攣縮
4. 球麻痺
5. 呼吸障害

問 25 筋緊張性ジストロフィーで認めにくい症状を一つ選びなさい。

1. 舌萎縮
2. 認知機能障害
3. ミオトニア
4. 咀嚼筋筋力低下
5. 呼吸障害

問 26 認知症で前頭側頭型に特徴的な行動はどれか、一つ選びなさい。

1. 散歩に出かけて道に迷う
2. 人前で見知らぬ異性に抱きつく
3. ささいな事で怒りっぽくなる
4. 洗濯ものをきれいにたためなくなる
5. 鏡に映った自分に向かって話しかける

問 27 脳梗塞で片麻痺になった高齢者の端座位訓練時の援助で適切なものを一つ選びなさい。

1. 顎をあげるように声をかける
2. 足底を床につける
3. 本人の意欲がある限り続ける
4. 健側にオーバーテーブルを置く

問 28 脳卒中に伴う障害に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせを選びなさい。

- a. 失語症は、左片麻痺に伴うことが多い
- b. 半側空間無視は、右片麻痺に伴うことが多い
- c. 視覚とその認識の障害は、後頭葉の障害に起因することが多い
- d. 人格変化や情動障害は、前頭葉や側頭葉の障害に起因することが多い

1 (a b) 2 (a c) 3 (b c) 4 (b d) 5 (c d)

問 29 症状とその発現に関与する病巣部位に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせを選びなさい。

- a. 右利きでは全失語は右大脳半球の病変で出現する
- b. 球麻痺は延髄の病変で出現する
- c. 右利きでは左半側空間失認は右大脳半球の病変で出現する
- d. 観念失行は脊髄の病変で出現する

1 (a c) 2 (a d) 3 (b c) 4 (b d) 5 (c d)

問 30 疾患とそれに関連する記述に関する次の組み合わせで誤っているものを一つ選びなさい。

- 1. 筋委縮性側索硬化症 — 運動ニューロン — 球麻痺
- 2. 脳性麻痺 — 核黄疸 — 運動障害
- 3. 脊髄小脳変性症 — 老人斑 — 失調性歩行
- 4. 慢性閉塞性肺疾患 — 黒質 — ヤール(Yahr)の重症度分類
- 5. 脊髄損傷 — 馬尾神経 — 間欠性跛行

問 31 神経・筋疾患に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1. 筋委縮性側索硬化症では、多くの場合、知的能力は障害されない
- 2. パーキンソン病では、脳内のドーパミンという神経伝達物質が増加している
- 3. 大多数のてんかん発作は、服薬によっても抑制できない
- 4. 小脳疾患では、自らの意思によって身体を動かすことができない麻痺症状を生じる
- 5. デュシェンヌ型進行性筋ジストロフィーは、女性に発症する遺伝性疾患である。

問 32 認知症に関する次の記述のうち、適当でないものを一つ選びなさい。

- 1. レビー小体型認知症では、幻視に比べ幻聴がより特徴的である
- 2. 感情失禁は、脳血管性認知症に特徴的な症状である
- 3. アルツハイマー型認知症では、症状として視空間認知機能障害を伴うことが多い
- 4. 多発脳梗塞性認知症は、いわゆる生活習慣病との関係が深い
- 5. ピック病では、反社会的なパーソナリティーの変化を生じることがある

問 33 脳血管性認知症とアルツハイマー型認知症の特徴に関する次の記述のうち、適切なものの組み合わせを選びなさい。

- a. 脳血管性認知症では、感情失禁を示すことが多い
- b. 脳血管性認知症では、段階的症狀悪化が見られる
- c. アルツハイマー型認知症では、「まだら認知症」となる
- d. アルツハイマー型認知症では、人格変化が生じない

1 (a b) 2 (a c) 3 (b c) 4 (b d) 5 (c d)

問 34 レビー小体型認知症の特徴に関する次の記述のうち誤っているものを一つ選びなさい。

- 1. 初期には人格変化が目立つ
- 2. 進行性の認知機能障害である
- 3. 具体的な内容の幻視体験がある
- 4. パーキンソン症状がみられる
- 5. 注意力に著名な変動がみられる

問 35 アルツハイマー型認知症(AD)で最も早期に現れる症状を一つ選びなさい

- 1. 失語
- 2. 徘徊
- 3. 大食
- 4. 近時記憶障害
- 5. 遠隔記憶障害

()の中に当てはまるものを下の語句から選び番号を記入しなさい。(問36～問43)

問 36 側頭葉にある()及びその近傍の破壊により食物と非食物との区別が分からなくなる。

- 1. 黒質
- 2. 尾状核
- 3. 前庭核
- 4. 扁桃核
- 5. 視床

問 37 赤ん坊のおしゃぶりに似た異常反射を()という。

1. バビンスキー反射
2. モロー反射
3. 下顎反射
4. 吸啜(てつ)反射
5. 軟口蓋反射

問 38 認知症患者で、周囲にあるものを手当たり次第に口に持っていき、舐めたり嚙んだりすることを()傾向という。

1. 口唇
2. 舌
3. 軟口蓋
4. 咽頭
5. 食道

問 39 嗜好の変化、大食、非倫理的行動過多を初発とするタイプの認知症を()という。

1. アルツハイマー型認知症
2. レビー小体型認知症
3. 前頭側頭型認知症
4. 多系統委縮症
5. パーキンソン病

問 40 同じ年齢で発症し、合併症がなければ、発症から嚥下障害出現までの期間が最も長い神経変性疾患・変性型認知症は()である。

1. 進行性核上性麻痺
2. アルツハイマー型認知症
3. レビー小体型認知症
4. 多系統委縮症
5. 筋委縮性側索硬化症(ALS)

問 41 食膳の右半分しか手をつけない患者を見た際は、()を疑う。

1. 半側運動失調
2. 片側性パーキンソンニズム
3. 同名性半盲
4. 片麻痺
5. 半側空間失認

問 42 認知症に使われる薬剤の一つに()阻害剤がある。

1. アンジオテンシン変換酵素
2. アセチルコリン・エステラーゼ
3. アルコール脱水素酵素
4. クレアチン・キナーゼ
5. 芳香族アミノ酸脱炭酸酵素

問 43 島根大学医学部環境生理学教室の研究によると、不飽和脂肪酸の一種である()を多く含む魚肉ソーセージを摂取したグループでは、記憶力テストの改善が見られた。

1. ACE
2. CPK
3. DHA
4. GOT
5. PCR